

◇平成 28 年度日本学術会議中部地区会議学術講演会

「生命・環境・ものづくり～基礎科学からの発信」の開催について（ご案内）

◇平成 28 年度日本学術会議東北地区会議学術講演会

「大学を通じた地方創生～山形の「知・技術・ひと」の融合による産業イノベーション～」の開催について（ご案内）

■-----  
平成 28 年度日本学術会議中部地区会議学術講演会

「生命・環境・ものづくり～基礎科学からの発信」の開催について（ご案内）  
-----■

◆日時：平成 28 年 12 月 2 日（金）13:00～16:00

◆場所：岐阜大学 1 階多目的ホール（岐阜市柳戸 1 番 1）

◆主催：日本学術会議中部地区会議

◆共催：岐阜大学

◆次第：

・開会挨拶

森脇久隆（岐阜大学長）

高橋雅英（日本学術会議第二部会員・中部地区会議代表幹事、  
名古屋大学大学院医学系研究科長）

・科学者との懇談会活動報告

丹生潔（中部地区科学者懇談会幹事長、名古屋大学名誉教授）

・講演

・大西隆（日本学術会議会長・第三部会員、豊橋技術科学大学学長、  
東京大学名誉教授）

「「オープン化」時代の科学研究—世界の動きと日本の課題」

・小山博之（日本学術会議連携会員、

岐阜大学応用生物科学部生物生産科学講座教授）

「植物の酸性土壌耐性機構：世界の食糧問題を解決する鍵形質」

・安藤香織（日本学術会議連携会員、岐阜大学工学部化学・生命工学科教授）

「アルケンの立体化学を制御する」

・閉会挨拶

小嶋智（日本学術会議連携会員、岐阜大学工学部社会基盤工学科教授）

◆参加申込：不要

◆参加費：無料

◆お問い合わせ先：日本学術会議中部地区会議事務局

(名古屋大学研究協力部研究支援課)

TEL：052-789-2039 FAX：052-789-2041

◆詳細はこちら

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/234-s-1202.pdf>

■-----  
平成 28 年度日本学術会議東北地区会議学術講演会

「大学を通じた地方創生～山形の「知・技術・ひと」の融合による産業イノベーション～」の開催について（ご案内）

-----■  
◆日時：平成 28 年 12 月 13 日（火）13:00～16:30

◆場所：山形大学小白川キャンパス基盤教育 2 号館 221 講義室

(山形市小白川町 1 丁目 4-12)

◆主催：日本学術会議東北地区会議

◆共催：山形大学

◆次第：

・開会挨拶

小山清人（山形大学学長）

庄子哲雄（日本学術会議第三部会員・東北地区会議代表幹事、  
未来科学技術共同研究センター教授）

・講演

・大西隆（日本学術会議会長・第三部会員、豊橋技術科学大学学長、  
東京大学名誉教授）

「オープン化時代の大学の役割と科学研究の進路」

・城戸淳二（日本学術会議連携会員、山形大学工学部教授、  
有機材料システムフロンティアセンター長）

「有機材料システムの活用による産学官連携のイノベーション」

・村山秀樹（山形大学農学部教授・副学部長）

「地域特産果樹の収穫後管理と品質」

・河野銀子（日本学術会議連携会員、山形大学地域教育文化学部教授）

「地域社会×国立大学×女性活躍＝山形の豊かな未来」

・閉会挨拶

木村直子（日本学術会議連携会員、山形大学農学部教授）

◆参加申込：事前申込をお願いいたします。

当日受付も可能ですが、FAX またはメールでお知らせいただけると幸いです（〆切：12月6日（火））。

FAX：022-217-4841 メール：kenkyo@grp.tohoku.ac.jp

◆参加費：無料

◆お問い合わせ先：日本学術会議東北地区会議事務局

（東北大学研究推進部研究推進課）

TEL：022-217-4840 FAX：022-217-4841

◆詳細はこちら

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/234-s-1213.pdf>

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj\_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

[http://twitter.com/scj\\_info](http://twitter.com/scj_info)

\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

[http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/doukou\\_new.html](http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/doukou_new.html)

\*\*\*\*\*

---

---

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あらかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

---

---

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34